



学校だより

玉小っ子

倉敷市立玉島小学校

令和6年6月28日

No.6



7月になりました。あと3週間で夏休みです。子どもたちは1学期のまとめに一生懸命取り組んでいます。

1年生も小学校生活に慣れて、できなかったことができるようになったり、新しい知識を習得したりして、たくましさを感じるようになりました。また、他の学年の子どもたちも、様々な人との関わりを通して、新しい学年での学習や行事等に積極的に取り組み、成長してきています。温かい励ましの声掛けやご協力に感謝申し上げます。



「なかよし週間」の取り組み



友達の良さを見つけたり、自分の良いところに気づいたりすることで、自己肯定感を高め、お互いになかよく生活することができるようにしようと、6月17日から22日までを「なかよし週間」と位置づけ、様々な取組を行いました。各学級では、標語やポスターを作成したり、「友達にしてもらってうれしかったこと」や「感謝したいこと」、「友達の良いところ」をカードに書いて、教室前に掲示したりして、自分や友達を大切にしながら、なかよく生活しようと頑張っています。



この機会に、「友達に優しい気持ちで接しているか」また「ふだんの言葉遣いはいかがか」など、ご家庭でも話題にしていいただければ幸いです。玉小っ子みんなの心が温かくなり、優しい気持ちが育っていくことを願っています。



「親子で学ぶ情報モラル」＝ PTA 人権教育講演会

6月22日（土）、授業参観に引き続いて「PTA人権教育後援会」が行われました。倉敷市教育委員会 教育ICT推進課の富山先生、尾島先生から、5・6年生の児童と保護者の方を対象に情報モラルに関する講話をしていただきました。児童には、LINE などについて、その特性を知って正しく使うこと、また、保護者に対しては、家庭での約束事を決めておくこと等について詳しく教えていただきました。

子どもの発達段階に応じてスマートフォンなどの機器を使う練習をしてインターネット上のトラブルに巻き込まれないよう自分を守ること、さらに相手の人権を尊重することは、とても大切であるということを再認識しました。

多くの保護者の方々にご参加いただきありがとうございました。



保護者の方へ

- ・ 使い方を見守りましょう。
- ・ 生活リズムを確認しましょう。
- ・ ルールをつくりましょう。（時間・場所・状況）
- ・ 保護者が管理しましょう。（フィルタリングの設定等）

